

# ウィークリーニュースレター10号 2025

## <スタッフの好きな事>

先週、経理の富田の読み聞かせのお話を紹介しました。普段接する顔とは違う一面を見た気がします。そこで、今週は株式会社豊吉の重鎮が登場です。御年 72 歳の宮田の好きなことをご紹介します。

## <ヘラブナ釣りが好き！>

宮田が好きなこと、それは釣り！釣りに出会ったキッカケはお兄さんが荒川で釣りをしていたのに付いていったことでした。中学生の時だそうです。そこから社会人になり本格的に釣りにハマっていきます。埼玉川口市部のヘラブナ研究会に所属して 40 年です！主に湖かダム湖、管理釣り場で釣るそうです。全盛期では年間 40 回以上は釣りをしていたそうです。また配達中にお客様と釣りの話になり意気投合。毎週そのお客様とヘラブナ釣りへ出かけることもありました。

持っている竿にもこだわりがあります。竿は釣り場によって長さを変えるので 25 本は持っています。高い竿だと 40 万円。安くても 5 万円。ということは…相当な金額を竿に遣っている…(^\_^)

本人曰く、高い竿は 1 本 400 万円もするそうです…趣味の世界は奥深いですね。この金額の差は竿のしなりかたや長さなどがあると教えてくれました。

## <ヘラブナ釣りのポイント>

宮田曰く、ヘラブナ釣りの魅力は坊主がないこと。誰でも1匹くらいは必ず釣れて変えることができるそうです。そして繊細だとも言います。餌の配合、浮きの種類でヘラブナと会話をすると教えてくれました。ちなみに…浮きも1本1万円前後となかなかの金額です。そして最大の醍醐味はやはり竿がしなった瞬間！ヘラブナとの駆け引きが楽しいそうです！

## <大人の社交場でもあった>

実は釣りも大人の社交場でした。知らない人同士の会話で「今日の調子はどう？」といのがキッカケに仲良くなって一緒に行くようになることもあるそうです。ゴルフみたいな感覚かもしれません。右の写真は浮きと竿の写真。浮き何本あるでしょ??奥深い世界です。ちなみに大会では何度も優勝している実力者です。

これからヘラブナ釣り始めたい！という人がいればレクチャーできるそうです。始めたい人は是非ご連絡ください！



## <3月の当選番号確定！！当選番号が5個です！>

2022年3月からスタートした納品書番号のおみくじです！今一度、ルールのご説明。納品書の番号が抽選対象の数字です。下の番号と一致した場合、納品書の金額から10%オフします。自動的にオフはしません。お客様から「当選しました！」とメールか電話、LINEでご連絡をいただくと確定です。申告の締切は翌月の1日が締め切りです。「3315」「3389」「3466」「3499」「3522」最後のチェックを忘れずに！！



株式会社豊吉 LINE 注文アカウント



キッチンカー開業セミナー



豊吉公式 Twitter



株式会社豊吉ホームページ